



医療法人共和会  
小倉リハビリテーション病院  
病院長 梅津祐一



# 新年のごあいさつ

NEW YEAR MESSAGE 2020

あけましておめでとうございます。皆様のご指導ご支援により、新春を迎えることができたことに心より感謝申し上げます。

皆様にとって健やかな1年でありますことを心より祈念しております。

あと5年に迫った2025年の「地域包括ケアシステム」の確立に向けて、わが国のリハビリテーション医療や介護保険関連のリハビリテーションサービスにおいても、時代にあったものに変革している途上であります。その中で、地域の皆さんがいきいきとした「暮らし」ができるよう支援していくことが、私ども共和会の使命であると考えています。

ここ数年の当法人の診療やケアサービスを振り返ってみますと、介護が必要な高齢者夫婦の世帯や独居要介護高齢者が増加し、かつ支える家族や地域の力が減少していることが実感でき、従来からの「住まい」の発想を変えていかなければならないケースが多くなってきました。

そのため、家族での支えあいが困難なものに対し、社会保障制度や行政サービスといった従来の仕組みでは対応が不十分なため、地域による支えあいなどによる支援の強化が重要であると感じています。

当法人では「共和会地域包括ケア推進本部」におけるプロボノ活動を中心に、地域の中で我々ができること特に強みであるリハビリテーション機能を生かして、地域に貢献できる組織を目指して頑張っているところです。

本年も、地域リハビリテーションを活動の柱とし、

「個の尊重」「健康の増進」「生活の創造」を理念とした医療に全力を尽くす所存です。ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

